

各部局等長 殿

コアファシリティ副機構長 中 谷 亮 一

令和6年度 女性研究・教育支援人材向け研修（発展編）

レジリエンス 上司への上手な働き掛け
「しなやかさと フォロワーシップ を身につけて組織・チームの要へと成長しよう」
の開催について

このたび、本学が採択された「文部科学省先端研究基盤共用促進事業（コアファシリティ構築支援プログラム）」の一環として、標記研修を下記のとおり実施することとなりました。

ついては、貴部局等における候補者を別紙「受講候補者名簿」により、コアファシリティ機構あてに推薦願います。

なお、発展編ですが、基礎編を受講されていない方でも十分に学修できるよう配慮してあります。また、期限までに推薦のない場合は、候補者が無いものとして取り扱います。

記

1. 件 名：令和6年度 女性研究・教育支援人材向け研修（発展編）

レジリエンス 上司への上手な働き掛け
「しなやかさと フォロワーシップ を身につけて組織・チームの要へと成長しよう」
の開催

2. 推薦期限：令和7年2月17日（月）

3. 提出書類：受講候補者名簿

4. 経 費：研修費は無料。ただし、研修に係る旅費については、参加者の所属する部局等の負担とする。

5. 研修概要：

本研修では、本学の研究・教育を支える女性支援人材を対象に、プレッシャーや重い責任に晒される自分自身を手懐け、難しさや困難をしなやかに乗り越え・回復する力（レジリエンス力）を身につけること、また、チームのメンバーや部門を統括する上司に“上手く”働き掛け、チームや組織全体のパフォーマンス向上に寄与すること（フォロワーシップ）を、座学・グループワークを通して学んでいきます。

基礎編では「自分の人生は自分がオーナーである」や「自分のキャリアや人生を自らデザインする」という主体的な観点からの研修を企画しましたが、この発展編では、それを発展させ、自分自身のレジリエンス力の強化に加え、フォロワーシップを活用して、チームや組織に対してもコミットし、「組織・チームの“要”へと成長する」こと目指していきます。

【問い合わせ先・実施担当者】

コアファシリティ機構 事業推進担当

Mail：inquiry_corefcl@reno.osaka-u.ac.jp

TEL：06-0850-6050（内線 豊中 6050）古谷 06-6879-4816（内線 吹田 4816）唐牛（かるうじ）

【提出先】

コアファシリティ機構 事務担当

Mail：corefacility@office.osaka-u.ac.jp

TEL：内線 豊中 6709（担当 小寺）